

「現在進行形」とは？

疑問文・否定文の作り方などを例文で解説

現在進行形の意味

動作を行う文の中で、「今～している」というように今行っている最中であることを表すときには、【現在進行形】という文法を使うんだ。

「私は今、公園で走っています」

というと、「今まさに走っている」ということがわかるね。

これを英語であらわすと、

“I am running in the park now.”と書くことが出来るんだ。

現在進行形の肯定文の構造

I am reading a book now.

主語 be動詞 動詞のing形

現在進行形の肯定文は

構文：主語＋be動詞＋動詞のing形

be動詞はもちろん主語によってam is areが決まる。

そして動詞のing形（進行形）とは、「play」⇒「playing」「run」⇒「running」のように動詞の語尾にingがついている形のことだよ。



例文：

- ・ I am shopping now.
→私は買い物をしています
- ・ He is reading a book now.
→彼は本を読んでいます
- ・ Josh and Mary are having lunch.
→ジョシュとメアリーはランチを食べている

また、現在進行形の文章ではよく” now”という単語と一緒に使われるんだ。
nowがあることで、現在進行形の文章だと判断することができるよ。
ただし、絶対に必要なわけではないから気を付けよう。

現在形と現在進行形の違い

現在形： I run in the park.

現在進行形： I am running in the park.

たとえば、

① 「I run in the park (私は公園で走る)」

という文章と

② 「I am running in the park (私は公園で走っている)」

という文章では、何が違うかな？

①の文章は、今走っているかどうかがわからないけど、公園で走ることが習慣になっているかんじがするね。

②の文章は逆に、今まさに公園で走っているということがわかるんだ。



このように、現在形と現在進行形では伝えたいことが変わることがわかるね。

現在形と現在進行形の違い

- ・ 現在形：日常的に行う習慣の行動
- ・ 現在進行形：今現在行っている最中の行動

進行形(ing形)に変換するルール

進行形 (ing形) に変換するルール 3 パターン

- 1 そのまま語尾にingをつけるパターン
- 2 語尾のeをなくしてingをつけるパターン
- 3 最後の文字を重ねて、ingをつけるパターン

1 : そのままingをつけるパターン

ほとんどの動詞は、原形の末尾に「-ing」を追加してing形を作るんだ。
このパターンは最も一般的なんだ。例えば、

- ・ play → playing
- ・ study → studying
- ・ read → reading



2：語尾のeをなくしてingをつけるパターン

原形が「e」で終わる動詞の場合、通常はその語尾の「e」を削除してから「-ing」を追加するんだ。例えば、

- ・ make → making
- ・ write → writing
- ・ dance → dancing

3：最後の文字を重ねてingをつけるパターン

最後の子音を2回繰り返し、それに「-ing」を追加するんだ。例えば、

- ・ run → running
- ・ swim → swimming
- ・ sit → sitting

現在進行形の一覧

ingをつけるパターン

動詞	ing 形	意味
do	doing	～をする
eat	eating	食べる
study	studying	～を勉強する
read	reading	～を読む
bring	bringing	持って行く
catch	catching	キャッチする
listen	listening	(じっと) 聞く
hear	hearing	聞く
go	going	行く
talk	talking	(人と) 話す
speak	speaking	(言語などを) 話す



動詞	ing 形	意味
draw	drawing	(絵を) 描く
play	playing	プレイする、演奏する
walk	walking	歩く
wash	washing	～を洗う
visit	visiting	訪れる
stand	standing	立つ
look	looking	(注意深く) 見る
watch	watching	(テレビ番組などを) 見る
help	helping	助ける
open	opening	開く
enjoy	enjoying	楽しむ
call	calling	呼ぶ
cook	cooking	料理する
drink	drinking	飲む
join	joining	参加する
see	seeing	見る
ask	asking	聞く

語尾のeをなくしてingをつけるパターン

動詞	ing 形	意味
have	having	持つ
write	writing	～を書く
take	taking	つれていく
come	coming	来る
practice	practicing	練習する
use	using	～を使う
make	making	～を作る



最後の文字を重ねてingをつけるパターン

動詞	ing 形	意味
swim	swimming	泳ぐ
run	running	走る
sit	sitting	座る
get	getting	手に入れる
cut	cutting	切る

現在進行形の疑問文の作り方

Are you taking a picture?

be動詞 主語 動詞のing形

現在進行形の疑問文は、

構文：be動詞 + 主語 + 動詞のing形 + ?

の形で作れるんだ。

これによって「～は…をしていますか？」と今していることを疑問文にすることができるよ。

例文：

・ Are you taking a picture? – Yes, I am. [No, I am not.]

→あなたは写真を撮っていますか？ はい、そうです。

(いいえ、違います。)

・ Is your mother making a cake? – Yes, she is. [No, she is not.]

→あなたの母親はケーキを作っていますか？ はい、そうです。

(いいえ、違います。)



- ・ Is the dog drinking water? – Yes, it is. [No, it is not.]
→その犬は水を飲んでいますか？ はい、そうです。
(いいえ、違います。)

現在進行形の否定文の作り方

I am not reading a book now.

主語 be動詞 + not 動詞のing形

現在進行形の否定文は、

構文：主語 + be動詞 + not + 動詞のing形

の形で作れるんだ。

これによって「～は…をしていません」と現在進行形の否定文にすることができるよ。

例文：

- ・ I am not shopping now.
→彼女は買い物をしていません
- ・ He is not reading a book now.
→彼は本を読んでいません
- ・ Josh and Mary are not having lunch.
→ジョシュとメアリーはランチを食べていません



進行形にしない動詞

ここまでは現在進行形はどのように作るかを見てきたけれど、どんな動詞でも進行形にできるわけじゃないんだ。

進行形にならないパターンや例を見てみよう。

①状態や構成を表す動詞

「～な状態」を表したり、継続している状態を表す動詞は、進行形にすることはできないよ。

be	～である
belong	～に所属する
exist	存在する
have	～を持っている（「所有している」の意味）
contain	含んでいる

× I am having a cap.

○ I have a cap. (私は帽子を持っている)

→持つというのは、一時的に持っているわけではなく「所有している」という意味で使っているため

②知覚動詞や状態動詞

知覚というのは、「聞こえる（耳）」「見える（目）」「臭う（鼻）」「味がする（舌）」などだよ。

知覚したことを表す動詞も進行形にすることはできないよ。

hear	聞こえる
see	見える
smell	においがする
taste	味がする



× I am hearing the boy laughing.

○ I hear the boy laughing. (私はその少年が笑うのを聞こえる)

→聞こえるというのは、意識的に「聞く」のではなく、自然に聞こえてくることを言うよ。だから、聞こえてくることを進行形にはできないんだ。

そして、「好き」などの感情を表す動詞も進行形にすることはできないよ。

like	好む
love	愛している
want	欲する
feel	感じる

× I am loving her.

○ I love her. (私は彼女を愛している)

→愛しているのように、状態を表す動詞は瞬間だけ愛することができないように、進行形の形にはならないんだ。

③思考を表す動詞

「思う」「知っている」など、思考を表す動詞も進行形にはできないよ。

believe	信じる
think	思う
know	知っている



「現在進行形」まとめ

- ・ 「今～している」というように今行っている最中であることを表すときには、【現在進行形】という文法を使う
- ・ 動詞のing形（進行形）とは、動詞の語尾にingがついている形のこと
- ・ よく” now”という単語と一緒に使われるが、かならず必要なわけではないので注意する
- ・ 「現在形」は、日常的に行う習慣の行動を表す
- ・ 「現在進行形」は、今現在行っている最中の行動を表す
- ・ 「ing形」にするパターンは3つ
 - 1 そのまま語尾にingをつけるパターン
 - 2 語尾のeをなくしてingをつけるパターン
 - 3 最後の文字を重ねて、ingをつけるパターン
- ・ どんな動詞でも進行形にできるわけではなく、状態・知覚・感情・思考を表す動詞などは進行形にすることはできない

